

三重地域会会報アーキテクトみえ 34・35号を発行しました

三重地域会では、2年毎に地域会の活動記録をまとめた会報をつくっています。JIAの認知度向上のため、県内の行政、図書館、大学や地域会のイベント時には一般の方にも配布しています。一般の人にも読みものとして興味を持ってもらえるよう特集記事を掲載しています。特集のテーマは地元三重県にかかわるものを毎回選定しています。前回のテーマ空き家対策と同様に地域住民にかかわる問題として、各地で話題となっている建物の保存・利活用の現状についてを今回のテーマとしました。人口

減少・低炭素社会に向けた建物の長寿命化への国の施策や建築文化の継承のため、建物の利活用が検討されるなかでも、近代建築の取り壊しが進んでいます。東海地区でも昨年末、旧羽島市庁舎(1959年竣工・設計:羽島市出身の坂倉準三)の解体予算が議会承認を得て、今年度解体が始められることになっています。

一方三重県内の旧上野市庁舎(1964年竣工・設計:坂倉準三)は保存活動の甲斐あって、耐震改修・用途変更を行って再利用する計画が現在実施設計として進められ

ています。この旧上野市庁舎の利活用に至った経緯や海の博物館(1992年竣工・設計:内藤廣)が民間から市に移管維持されている現状など、これまでの三重県下での価値ある建物の利活用の事例を地元で活動している会員が地元ならではの情報収集力と地元愛を合わせて紹介しています。各地で苦戦している建物保存、利活用の参考資料になることを期待しています。また掲載された施設に魅力・興味を感じて、三重への訪問のきっかけとしていただければ幸いです。



旧諸戸清六郎
1913年竣工(設計:J.コンドル)
桑名市に移管



旧上野市庁舎
1964年竣工(設計:坂倉準三)
用途変更の実施設計中



旧カネボウ松阪工場原綿倉庫
1923年竣工
松阪市に移管



旧山田郵便局電話分室
1923年竣工(設計:吉田鉄郎)
用途変更

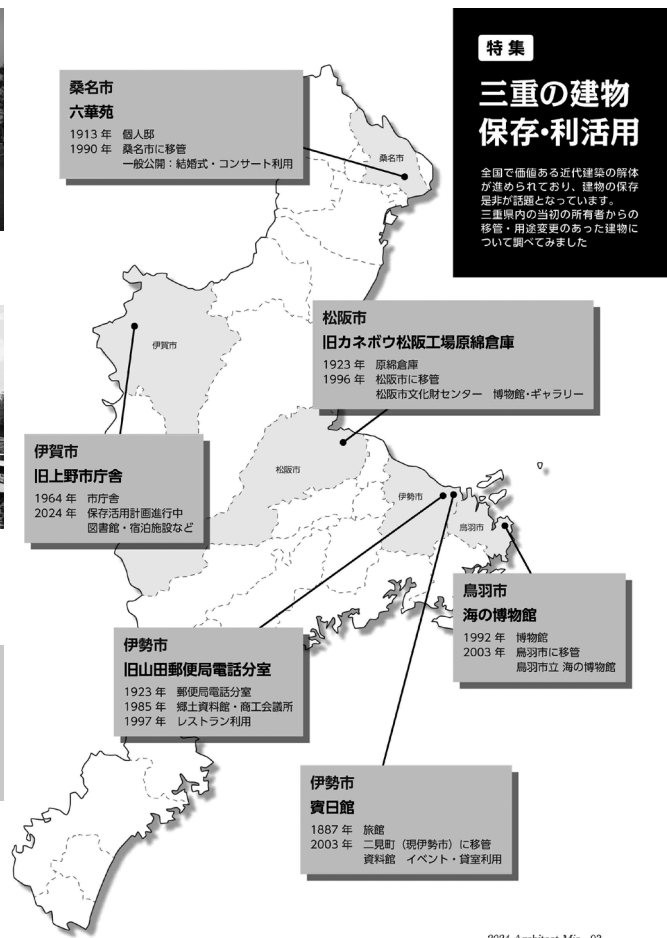


賣日館
1887年竣工
伊勢市に移管



海の博物館
1992年竣工(設計:内藤廣)
鳥羽市に移管

特集
**三重の建物
保存・利活用**
全国で価値ある近代建築の解体が進められており、建物の保存是非が話題となっています。三重県内の当初の所有者からの移管・用途変更のあった建物について調べてみました



2024 Architect Mie 03



発行部数が限られておりますので、
JIA三重地域会のホームページ上
のPDF版でご覧ください。

<https://www.jia-mie.com/>
JIA三重地域会ホームページ

●実誌を希望の方は…
JIA三重地域会事務局:日新設計 担当 加藤
TEL 059-227-7421 / FAX059-225-7854
e-mail : jia-mie@nisshin-sekkei.com
にお問い合わせください。

服部 昌也 (JIA三重)
八武組

